

# 校友会第4回理事会議事録(2017/10/27)

作成 平成29年11月3日

日時 10/27(金)10:00~12:00 東藤沢公民館2階A会議室

出席者 木下会長 藤野 服部 石谷 大岩 内野 小森(和) 島田 武本 渡邊 守谷 近岡 越阪部 今村 山越 辰市 以下16名出席  
欠席 奥山 木内 高木 平澤

議題 来期校友会 各班・各クラブの活動状況、文化祭演芸・展示、その他

## 木下会長近況報告

- 県連協の事業部会報告 行事予定  
和光学園の入会により 10学園  
会員数の減少 予定6348名⇒6273名

## ○社交ダンス事業部会

10/6 社交ダンスの集い  
担当(伊奈・東松山連協)蓮田市市民体育館(パルジー)  
入間連協不参加

## ○グランドゴルフ事業部会

10/25 グランドゴルフ交歓大会  
担当(蕨・伊奈連協)熊谷スポーツ文化公園くまがやドーム

## ○社会活動部委員会

ボランティア活動団体名簿の有効活用を図り、使い易くする為検討する。  
参考となる活動現場があれば、見学会を実施する。

## ○芸能祭事業部会

木下会長(含め入間連協3名)実行委員  
2018/3/7(水) 芸能祭  
担当校(川越・熊谷連協) やまぶき会館

## ○広報部会

発行は、年2回、6月のニュース  
(発行済み、電子媒体で、各連協の事業計画を記載)、  
3月 の会報で例年通り

## ●入間連協の事業部会報告

9/8入間連協第2回理事会開催

## ○第7回グランドゴルフ大会

9/8 グランドゴルフ交歓大会  
木下会長 参加 成績はホームページ参照  
木下会長 8期のグランドゴルフ部に下期より入部

## ○文化祭

木下会長 広報担当  
11/29文化祭開催  
広報の依頼・・・5ヶ所ポスター掲示  
市役所(広報いるま)・中央公民館・入間ケーブル  
・産業文化センター・入間FMチャッピー  
実行委員展示担当 服部・小村(和子)・島田  
演芸担当 奥山・大岩・守屋・近岡

作品展示および演芸出場

## ●作品提示

細田さん他、各班・クラブの活動報告展示

## ●演芸出場

カラオケ 藤野さん 菅原洋一の「夜のタンゴ」  
和田さん 石川さゆりの「あ〜あ〜あんた川」  
渡邊さん 福田こうへいの「北の出世船」

コーラス 3曲 一曲目 9期 2~3曲 会場全員で合唱  
「高校三年生」「幸せなら手をたたこう」「ふるさと」

## 入間連協スローガン

「ともに学び・輝け未来に向かって」に決定

## その他

11/14入間学園第10期学園祭の開催  
2/14入間連協学習会 9期実行委員 越坂部さん 石谷さん  
13:30開場-14:00開演  
開催場所:入間市産業文化センター1Fホール  
・テーマ:「歌による健康法と歌の楽しさ」  
講師:笹井 邦彦 先生(東京家政大学)  
9期からの応募 服部さんより「ゴンドラの歌」

## 9期校友会

## 各班・各クラブの活動状況 8/23以降

### ●9期校友会活動報告

各班・クラブの活動状況 8/23以降

### 班活動

1班 2017-09-15: 横浜・八景島シーパラダイス  
5班 2017-08-28: 暑気払いを兼ね川越 湯遊ランド(お風呂・食事・演劇)

### クラブ活動

花めぐり 2017-09-19: 町田ダリア園  
史跡めぐり 2017-09-05: 所沢にて暑気払い  
2017-09-26: 湯島天神・旧岩崎邸・上野東照宮  
10/31予定 :両国(北斎美術館・相撲博物館)~水上バス~浜離宮  
ハイキング 2017-08-24: 谷川岳 一の倉沢トレッキング  
2017-09-28~29: 北アルプスの燕岳(つばくろだけ)登山

## 事業部の活動状況

9/27三役会議  
来期の体制について  
校友会の基本的役割・現状・問題点  
10/27の理事会の重要課題

## 総務部

10/27第4回理事会の開催連絡

## 企画部

10/10 秋のバス旅行 参加者39名

## 広報部

- ①会報誌 第4号 原稿締め切り 12/7 発行 12/25予定
- ②ホームページアンケート調査 バス旅行時39名  
一週間当たり一回未満 約39%  
1~2回 約45%  
3回以上 約16%
- ③講習会 スマホによる9期 HP掲示板への投稿  
10/27 理事会終了後 13:00~14:15  
参加者 8名 講師スタッフ 2名

## 重要課題 入間学園9期校友会について

### ①現状の校友会について

9期校友会会員 発足当初 62名⇒現状60名  
全体活動  
ボーリング大会 32名 総会と講演 31名 バス旅行 39名  
クラブ活動・・・ 各部よくやっている  
他の期に比べクラブ数!ハイキング・史跡めぐり・花めぐり  
未公認のクラブがある  
非会員のクラブ員がいる問題⇒問題ではないとの意見もある

## ネット同窓会(仮称) 基本スキーム案

- ・5-10 名程度の世話人を置く
- ・代表世話人を選ぶ、代表の任期は 1 年とし、再任は認めない
- ・世話人はボランティア に募集し、その任期は定めない
- ・当面 1 回/月程度に世話人会を開く
- ・年会費を当面 500 円/年とするが、2 年度以降は実績を見て見直す
- ・会計を置く、監査を置く
- ・班活動・クラブ活動はそれぞれの自主性に任せる。本会の活動の中心になる。

## 班活動

班によるバラつきがある

## ホームページ

素晴らしいインフラがあるのに投稿(者)が少ない

## ②問題点

負担と成果のつり合いが取れていない→負担の割に得るものが少ない

- ・理事の数が多すぎる＝負担が大きい
- ・会費が高すぎる？
- ・押し付け的な役割分担を強いられている  
⇒自発的な役割分担になっていない  
→ボランティアベースの校友会活動ができていない。
- ・連協は大して期待するものはないのに、  
押し付け的な負担(費用分担も含め)が大きい。  
連協側では期をまたいだクラブ活動ができないかと模索は始めたが・・・

## ③来期について

今のままだと、退会者が発生

班の人員バラつき

- 校友会を脱退⇒ネット同窓会(仮称)を発足し独自に運営  
役員・理事の数を減らす  
ボランティアベースの役員を募集する  
会費を減額する

- ・新しいクラブの設立を奨励する。
- ・全体行事は総会を1回/年行う以外、特に定めない
- ・提案があれば、ボランティアに世話人を募集し行事を行う
- ・ボウリング大会・学習会・BBQ大会・バス旅行などが想定できるが、無理には募らない
- ・HP(電子メール)を連絡の手段とし、郵送などの方法は用いない  
⇒HPにアクセスできない会員は、連絡のため、アクセスできる会員を登録する
- ・なお、新しい組織は、その目的、組織内容(陣容・予算)から、県連協、人間連協に参加することはできなくなります

## 理事会での意見

校友会を脱退⇒ネット同窓会(仮称)を発足し独自に運営

世話人は、立候補、推薦

(ボランティアベースの役員を募集しても集まらない)

班活動・クラブ活動 枠を超えて活動

## 今後の活動

○早期会員にアンケート調査  
(例)

- ①既存の9期校友会(存続すれば)を続ける
  - ②新しい組織(設立できれば)に参加する
  - ③両方に参加する
  - ④両方から離れる。
  - ⑤その他の意見( )
- 2月まで体制と役員を選出  
○県連協・人間連協に報告  
○総会招集

11/7(火) 3役会議

以上